

基礎データ（令和2年10月1日現在） 出典：2020年度国勢調査 人口・世帯関係データ

○地図



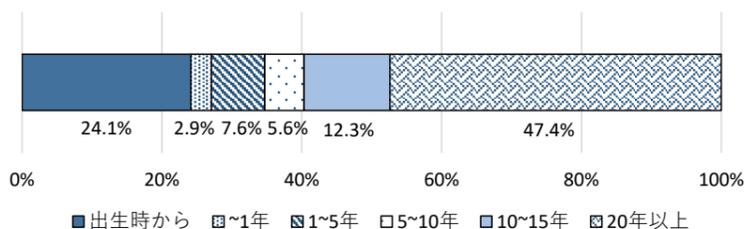
○人口データ

人口	2,202 人	( 0.5%)	【 市 417,496 人 】
男性	1,066 人	( 0.5%)	【 市 202,029 人 】
女性	1,136 人	( 0.5%)	【 市 215,467 人 】
平均年齢	59.6 歳		【 市 47.5 歳 】
高齢化率	48.5 %		【 市 27.6 % 】
後期高齢化率	30.0 %		【 市 13.9 % 】
外国人数	24 人	( 0.7%)	【 市 3,577 人 】

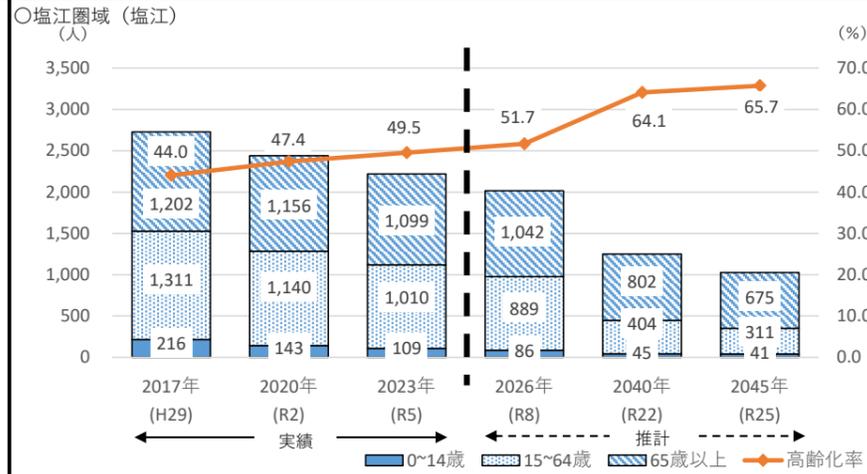
○世帯データ

総世帯数	961 世帯	( 0.5%)	【 市 187,144 世帯 】
核家族世帯数	505 世帯	( 0.5%)	【 市 103,254 世帯 】
(核家族世帯率)	52.5 %		【 市 55.2 % 】
18歳未満同居数	101 世帯	( 0.3%)	【 市 37,246 世帯 】
(18歳未満同居率)	10.5 %		【 市 19.9 % 】
65歳以上世帯員を含む世帯数	676 世帯	( 0.9%)	【 市 72,524 世帯 】
(65歳以上同居率)	70.3 %		【 市 38.8 % 】
高齢者のみの世帯数	424 世帯	( 0.9%)	【 市 44,722 世帯 】
(高齢者のみの世帯率)	44.1 %		【 市 23.9 % 】
高齢者独居世帯	242 世帯	( 1.1%)	【 市 22,457 世帯 】
(高齢者独居世帯率)	25.2 %		【 市 12.0 % 】
3世代同居	61 世帯	( 1.0%)	【 市 5,850 世帯 】
(3世代同居率)	6.3 %		【 市 3.1 % 】

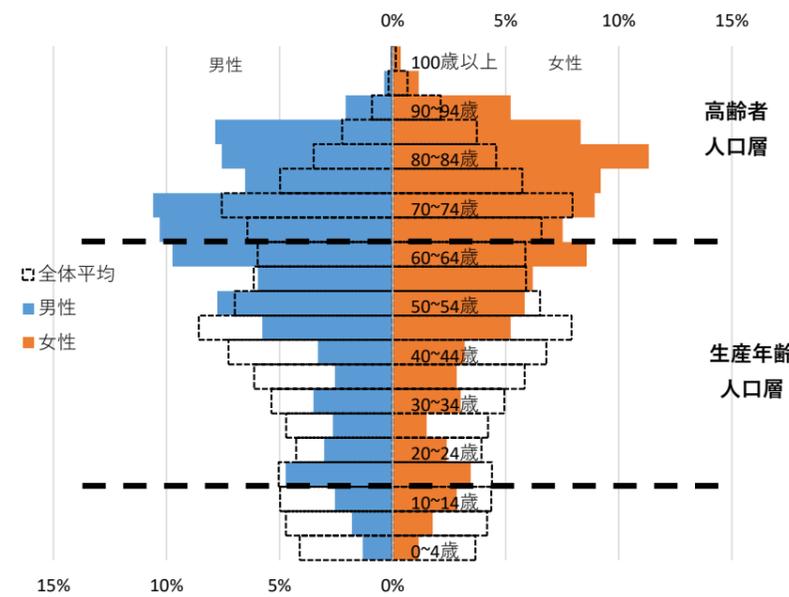
○居住年数別人口構成比



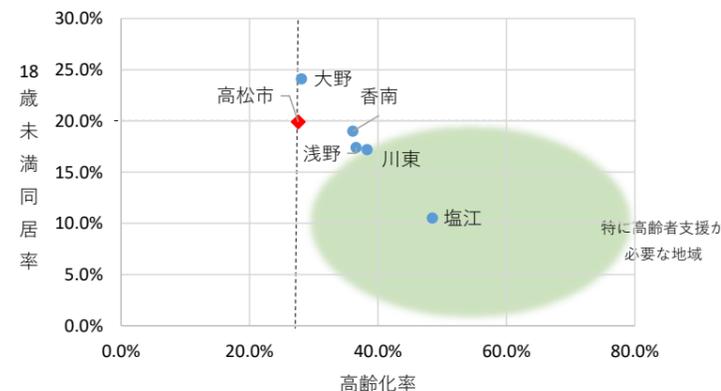
○人口推計グラフ（実績：住民基本台帳各年10月1日 推計：高齢者保健福祉計画）



○年齢層別人口分布割合ピラミッド



○18歳未満同居率/高齢化率散布図



○地域資源データ

医療機関 (令和7年5月)	1	医療情報ネット (ナビイ) より
---------------	---	------------------

歯科医院 (令和7年5月)	1	医療情報ネット (ナビイ) より
---------------	---	------------------

介護サービス (令和7年5月)				
居宅介護支援事業所	2	訪問型サービス	3	
通所型サービス	2	地域密着型サービス	1	
施設系サービス	1	サービスB	0	

買い物施設等 (令和7年5月)				
コンビニ	0	スーパー・商店	6	郵便局・金融機関
			0	4 (うちATM1、簡易1)

高齢者の居場所 (令和7年10月)	18	モモの広場、上西ふれあい会、塩江町囲碁クラブ、塩江GGクラブ、安原公園G・G、中村一三三会、来栖・高畑げんき会、下中徳ひまわりクラブ、御殿場ふれあいクラブ、西地リフレッシュサロン、すいよう会、桜川ふれあいサロン、中下所げんき会、内場池ふれあい会、まんぶく会、内場里山クラブ、HANANAクラブ、塩江園遊楽会
-------------------	----	---

老人クラブの活動・コミセン活動・認知症カフェの活動等 (令和7年5月)	
コミセン講座：男の料理教室、コミセン活動：映画鑑賞会	
コミセン同好会：大正琴・楽しいコーラス・フラクラブ・コミセンギター・写経写仏やこの会・キーボード・お灸クラブ・ほたるの会・オカリナ・ウクレレ・民謡同好会・韓国語・卓球クラブ	

老人介護支援センターの活動 (令和7年5月)	
相談協力員の研修及び情報交換、出前講座の開催、高齢者支援推進事業の開催、認知症サポーター養成講座の開催	

○地域特徴分析

**地域特性**

- ・香川県中南部の山間部に位置し、緑豊かで虫が生息し滝などがある自然豊かな土地。塩江道の駅エリアにおいては新たな交流拠点づくりを目指した事業が行われているが、住民の半数近くが高齢者世帯で占められている。高齢化率は市全体と比べ高く、今後も過疎化が加速する恐れがあり、集落機能維持のための課題が大きい。居住年数が長い住民が多く、住民同士が顔馴染みの関係で、家と家との距離はあってもお互いの生活状況を把握しているなど住民同士のつながりが強い地域である。町内各所に18の居場所・サロンがあり、様々な活動が行われているが、メンバー10人以下のサロンや担い手不足の課題を抱えているサロンも少なくなく、サロン活動継続のための課題も多い。
- ・病院、店等地域の基礎的生活条件に必要な施設が町内に少ないため隣町に向かう必要がある。しかし、市の中心部へ向かう公共交通機関はバスのみで本数が少ないため、高齢になっても自家用車を手放せない人も多い。また、利用できるサービスの選択肢も少ないなど、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための課題は多岐にわたる。

**主な地区活動**

軽トラ市・4大祭り (桜まつり・花火大会・紅葉祭り・ほたる祭り)・岩部神社祭り (正月・春・秋・イチョウ)

